資料３

（仮称）木曽川右岸道路（南部ルート）建設事業に係る事後調査報告書（平成 31 年４月～令和２年５月実施分）の概要

１　（仮称）木曽川右岸道路（南部ルート）建設事業

（１）事業の概要

①　事　業　者　　長野県、上松町、南木曽町、大桑村
②　事業実施区域　　上松町、南木曽町、大桑村（～岐阜県中津川市）
③　事業の内容　　道路の建設
④　事業の規模　　車線数：２、延長：約 22km（うち森林の区域等約 11～15km）
⑤　条例該当　　第２種事業
⑥　関係地域　　上松町、南木曽町、大桑村（～岐阜県中津川市）

（２）事業の経過

H15. 3　　環境影響評価方法書公告
H17.11　　環境影響評価準備書公告
H18. 8　　環境影響評価書公告
H19　　対象事業着手

（３）事後調査報告書の概要

○　植物、生態系について、工事中の ABC 共通区間（登玉～殿ブロック。一部供用中）及び大島・殿 BC 共通区間（登玉～殿ブロック。令和元年度着工）における調査結果を報告（調査対象期間：平成 31 年４月～令和２年５月）。

○　植物

・ササユリ（ABC 共通区間）

年度	調査内容・環境保全措置	備考
H24	詳細な生育状況調査	盛土に伴う直接的影響を予測
H27	移植（８株）	
H27～30	移植株のモニタリング	活着率０％
R1	・分布調査 ・播種	・H27 に移植した８株全てが消失したことから、追加の保全措置として播種を計画。 ・７月の分布調査により、事業地周辺の７箇所で計 18 株の自生を確認。 ・上記自生株から 11 月に採種し、12 月に播種を実施。 ・今後、H27 移植地におけるモニタリング、播種の継続実施、播種先における生育状況のモニタリング等を検討する。

・ソクズ、オオハナワラビ（大島・殿 BC 共通区間）
　工事着工前の詳細な生育状況調査を実施。工事影響範囲において 10 月にソクズ、11 月にオオハナワラビの調査を行ったが、いずれも確認されなかった。

○　生態系（ABC 共通区間）

・一部供用区間において、創出した移動経路（アーチカルバート）を利用する種をセンサーカメラ及び直接観察により調査。哺乳類４種、両生類２種、甲殻類１種の利用を確認した。

・クマタカ（登玉地域）について、行動圏及び繁殖状況を把握するための調査を実施。１ペアで幼鳥の飛翔を観測し、繁殖の成功を確認した。